

IIRD インプラント再建歯学研究会施設内研修会

臨床のお悩みを基礎で解決

# 「インプラント材料 Q & A」

## クリニカル、マテリアルについて



### 吉成正雄 先生

最近、フッ化物配合歯磨剤がチタンを腐食し、インプラント周囲炎を惹起するとの報告がなされている。歯肉縁下および縁上において持続的な pH 低下があり、また、急性炎症により pH が低下して中性フッ化物でもチタンを腐食すると見解が一部にある。本講では、その真偽を検証し、中性フッ化物の応用がインプラント周囲炎を憎悪させる可能性があるのか？について解説する。ジルコニアは強度、審美性、生体適合性に優れることから、固定性補綴物、インプラント体への応用が進んでいる。最近になって、高透光性のジルコニアが紹介され、陶材を積層しないフル（モノリシック monolithic）ジルコニアが注目されており、歯の削去量減少につながることを期待されている。しかし、ジルコニアは超硬質であるが故に対合歯の摩耗が懸念される。本講ではジルコニアの生体適合性にも言及し「メタルフリー・ジルコニア修復」の実現の可能性について考える。また、インプラント周囲骨吸収に及ぼす「力」の影響についても言及したい。（参考：インプラント材料 Q&A：臨床の疑問に答える、医歯薬出版、2017）

#### 略歴

昭和 43 年 3 月	茨城県立水戸第一高等学校卒業
昭和 47 年 3 月	茨城大学工学部電子工学科卒業
昭和 55 年 4 月	東京歯科大学歯科理工学講座 講師
昭和 61 年 4 月	歯学博士の学位受領（東京歯科大学）
平成 4 年 7 月	スウェーデン王国ルンド大学 客員講師
平成 10 年 1 月	東京歯科大学歯科理工学講座 助教授
平成 10 年 6 月	経済産業省インプラント材料の試験方法関係 JIS 原案作成委員会委員
平成 15 年 1 月	日本口腔インプラント学会認定制度による基礎系指導者
平成 15 年 8 月	日本歯科理工学会認定制度による Dental Materials Senior Adviser
平成 20 年 4 月	東京歯科大学教授（歯科理工学講座・口腔科学研究センター）
平成 27 年 4 月	東京歯科大学客員教授（口腔科学研究センター）

日 時：2018 年 10 月 14 日（日） 10:00～13:00（開場 9:30）

場 所：イオンコンパス東京八重洲会議室

参加費：無料



正しい情報と発信、患者様の健康に貢献します。

一般社団法人インプラント再建歯学研究会